

令和3年度

新潟県 地域年金事業運営調整会議 (資料)

令和3年11月8日

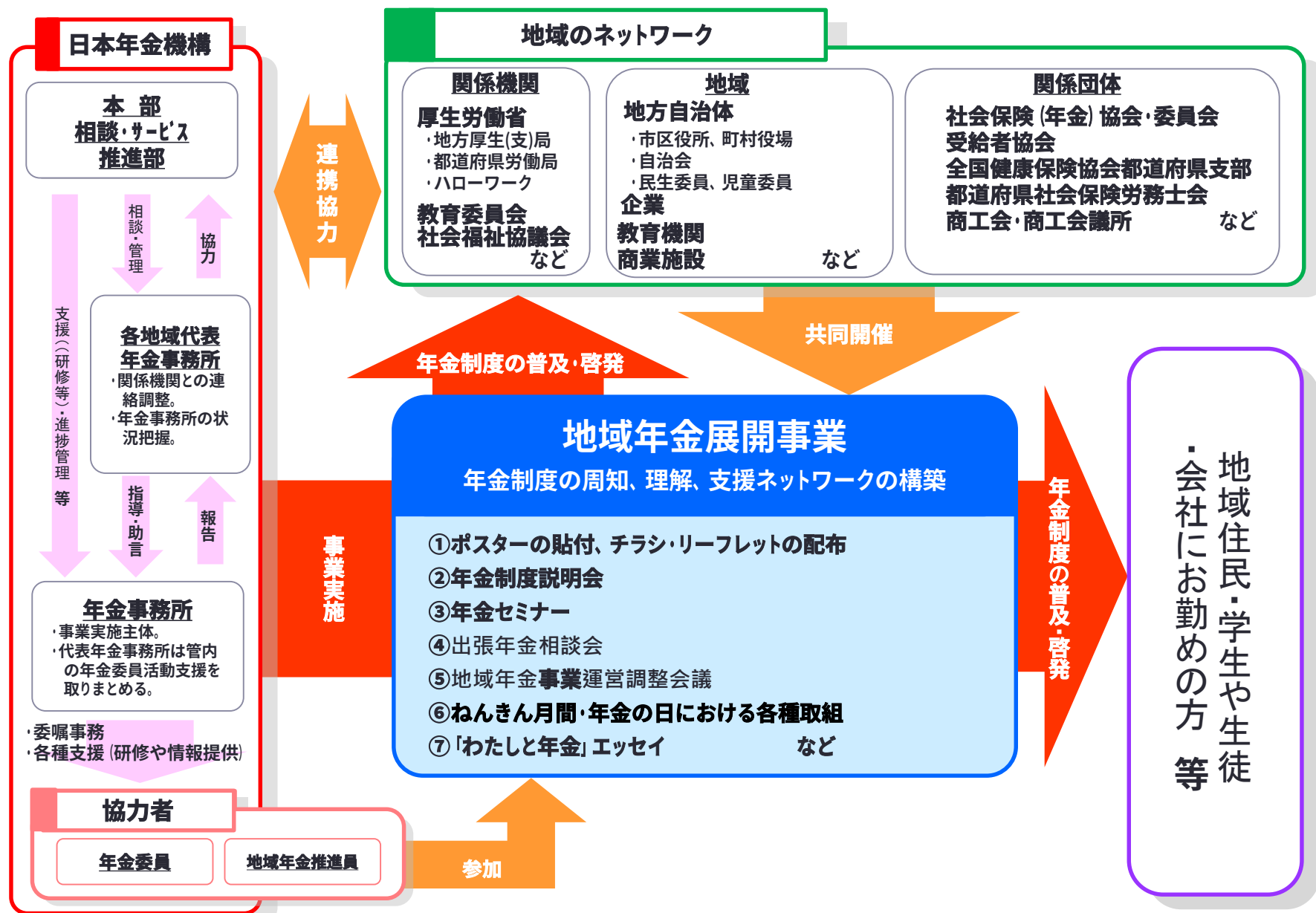


新潟西年金事務所
(新潟県代表年金事務所)

目次

1. 地域年金展開事業の概要	・ ・ ・ ・ ・	2頁
2. 令和2年度 各事業の取組結果(県全体)	・ ・ ・ ・ ・	4頁
3. 令和2年度 事業実施結果一覧	・ ・ ・ ・ ・	17頁
4. 各事務所の令和2年度取組結果及び令和3年度取組方針	・ ・ ・ ・	21頁

1. 地域年金展開事業の概要



地域年金展開事業の主な取組

- ◆公的年金制度の普及・啓発や国民年金保険料収納の向上等のため、関係機関との連携協力のもと『年金制度説明会』や『年金セミナー』、『出張年金相談』等を実施します。
- ◆また、日本年金機構が取り組む公的年金制度の普及・啓発活動について、都道府県ごとに関係者や有識者からなる『地域年金事業運営調整会議』を開催し、事業推進の意見や助言を伺います。
- ◆なお、今年度は新型コロナウイルス感染防止に配慮した取組を実施しています。

《本来の取組内容》

地域連携事業

・職員が自治体や民間企業、関係団体等に出向き、事務担当者や従業員向けの年金制度説明会を実施。
・市区役所・町村役場の広報誌や行事等を通じ年金制度や日本年金機構が行う事業の周知、ポスター・チラシの掲示や設置、配付の依頼等。

年金セミナー事業

職員が、大学や専門学校、高校等に出向き、学生・生徒向けの年金セミナーを実施。例制度の申請窓口の開設や、パンフレットの掲示や設置、配付
大学での年金相談や学生納付特の依頼等。

地域相談事業

年金事務所から遠方の地域住民や利便性などのニーズに応えるため、市区役所・町村役場や大規模商業施設、イベント会場等で、出張年金相談や免除申請窓口を開設。

年金委員活動支援事業

年金委員を対象とした研修会の開催や、各種冊子・チラシ等、活動に役立つ情報を提供。

地域年金事業運営調整会議

公的年金事業への意見・助言を行うため、学識経験者や関係機関等を委員として都道府県単位に設置。

《コロナ禍での取組内容》

アプローチは原則、電話・文書により行う。
制度説明会や年金セミナーは、Web会議ツール等を使用した非対面型（リモート）による実施を基本とするが、相手先機関から要請があり、当該機関における新型コロナウイルス感染防止対策の徹底が可能な場合は、対面での開催を可能とする。なお、年金セミナーでは解説付き動画（DVD）配布による実施も有効である。

新型コロナウイルス感染防止対策を徹底したうえで実施。ただし、地域によって感染状況が異なることから、実施の可否については、各地の実情を踏まえて慎重に判断。

原則、電話・文書による活動。対面による場合は感染防止対策を徹底。

委員長及び委員の過半数より要請があった場合は、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底したうえで対面開催も可能とする。対面開催が困難な場合は、書面開催。

2. 令和2年度 各事業の取組結果(県全体)

(1) 地域連携事業

○年金制度説明会実施状況(124回 10,623名) ※特別支援学校等も含む

事務所	実施回数	参加人数	実施機関等
新潟西	13回	648名	・社会保険協会主催事務講習会(4回:103名)・新潟市役所職員対象の制度説明会(1回:27名) ・公益社団法人新潟法人会主催研修会(1回:50名)・新潟県年金協会地区指導員研修会(1回:20名) ・新潟県産業労働部主催の労働相談委員研修(1回:8名)・新潟県社会保険労務士会新潟支部の研修会(1回:100名) ・事業所(3回:280名)・西蒲高等特別支援学校(1回:60人)
新潟東	7回	196名	・県立新潟聾学校等(3回:36名) ・事業所(4回:160名)
長岡	7回	143名	・総合支援学校(1回:80名)・事業所(2回:29名) ・社会保険協会主催事務講習会(4回:34名)
上越	26回	747名	・社会保険協会主催の事務講習会(4回:33人) ・ハローワーク(22回:714名)
柏崎	5回	19名	・社会保険協会主催事務講習会(4回:16名)・市町村等(1回:3名)
三条	5回	107名	・社会保険協会主催事務講習会(4回:67名) ・新潟県立吉田特別支援学校(1回:40名)
新発田	9回	157名	・社会保険協会主催事務講習会(4回:20名)・事業所(1回:6名)・村上特別支援学校(2回:61名) ・新潟県立新発田竹俣特別支援学校(2回:70人)
六日町	52回	8,606名	・社会保険協会主催事務講習会(4回:54名) ・ハローワークシニア就活セミナー(6回:61名) ・ハローワークにて制度説明会(40回:491名) ・FMゆきぐに(2回:8,000名)
計	124回	10,623名	

総 括

- ① 一般社団法人新潟県社会保険協会主催の社会保険事務講習会へ講師の派遣を行った。
- ② 特別支援学校の保護者及び教職員を対象に年金制度説明会をオンラインで実施した。
- ③ 大量退職者向けの「全喪事業所退職者説明会」を実施した。

課 題

- ① 事業所等に向けた非対面形式の制度説明会の周知・促進。
- ② 特別支援学校等の保護者及び教職員を対象にした年金制度説明会の定例化。
- ③ 感染症等の拡大防止に向けた、非対面による制度説明、情報発信の促進。

対 策

- ① 事業所等に向けた定期的な事務講習会、職域型年金委員を通じた周知、コロナウイルス感染予防の徹底を行ったうえでの非対面での制度説明会の実施に向けた講師のスキルアップ
- ② 特別支援学校等へ、感染予防対策を行ったうえでの非対面による障害年金についての詳細や動画を使用した制度説明会の実施
- ③ 日本年金機構本部と連携し、インターネット・YouTube等を活用した制度説明用動画の発信及びその周知を行う。

(2) 年金セミナー事業

①年金セミナー等実施結果(22校 1,705名)

事務所	アプローチ実施結果				セミナー実施結果				セミナー実施校等 (アプローチのみ含む)
	大学 (短大含む)	専門 学校	高校 (高専含む)	中学校・その他	大学 (短大含む)	専門 学校	高等学校 (高専含む)	中学校・その他	
新潟西	1校	3校	0校	0校	1校	3校	2校	0校	【大学】新潟大学 【専門学校】新潟法律大学校、新潟デザイン専門学校、国際こども・福祉カレッジ(新潟駅南キャンパス) 【高等学校】巻総合高校、新潟翠江高校 ※参加者数747名
新潟東	2校	7校	2校	0校	1校	3校	0校	0校	【大学】新潟県立大学、新潟大学工学部 【専門学校】シェパティシエ専門学校、日本アニメマンガ専門学校、新潟調理師専門学校、国際音楽・ダンス・エンタテインメント専門学校、新潟農業バイオ専門学校、ジャパンビューティーアカデミー(専門学校)、国際トータルファッション専門学校、 【高等学校】白根高校、新津南高校 ※参加者数363名
長岡	1校	2校	2校	0校	0校	1校	2校	0校	【大学】長岡技術科学大学 【専門学校】日本赤十字社 長岡赤十字看護専門学校、クレアヘアモード専門学校 【高等学校】小千谷高等学校、長岡向陵高等学校 ※参加者数150名
上越	0校	0校	1校	0校	0校	0校	1校	0校	【高等学校】新潟県立高田高等学校安塚分校 ※参加者11名
柏崎	1校	0校	0校	0校	1校	0校	0校	0校	【大学】新潟産業大学 ※参加者10名
三条	2校	2校	12校	1校	0校	2校	2校	1校	【大学】新潟経営大学、新潟中央短期大学 【専門学校】三条市医師会准看護学院、新潟県立吉田病院附属看護専門学校 【高等学校】新潟県立三条高等学校、新潟県立加茂農林高等学校、学校法人中央学園 創造高等学校、新潟県立分水高等学校、新潟県立三条商業高等学校、新潟県立吉田高等学校、新潟県立三条東高等学校、新潟県立中央工業高等学校、新潟県立三条東高等学校、新潟県立見附高等学校、学校法人加茂映星学園 加茂映星高等学校、新潟県立燕中等教育学校 【その他】三条テクノスクール ※参加者230名
新発田	1校	1校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	【大学】敬和学園大学 【専門学校】新潟県立新発田看護学校
六日町	0校	1校	7校	0校	0校	0校	2校	0校	【専門学校】北里大学保健衛生専門学院 【高等学校】十日町高等学校、十日町高等学校松之山分校、堀沢商工高等学校、松代高等学校、十日町総合高等学校、津南中等教育学校、六日町高等学校 ※参加者194名
計	8校	16校	24校	1校	3校	9校	9校	1校	※参加者数合計1,705名

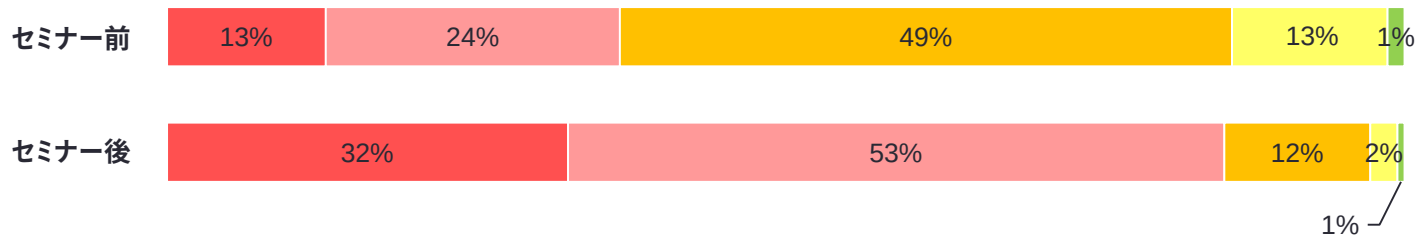
②年金セミナーのアンケート結果 (5校367名回答)

年金に対するイメージについて

設問: セミナーの前と後の「年金」のイメージはどうでしたか?

『まあ良い』以上の評価は、セミナー前の **37%** から セミナー後は **85%** に改善しました。

■ 1. とても良い ■ 2. まあ良い ■ 3. どちらとも言えない ■ 4. あまり良くない ■ 5. 悪い ■ 無回答



・アンケート自由記述

(新潟西年金事務所が実施した年金セミナーで、アンケートにあったご意見・ご感想等の一部。)

セミナーの満足度に関すること

- ・アニメーションを使った動画での説明は言葉での説明よりわかりやすかったですし、クスッと笑えるような所もあって良かったと思いました。私たちのために時間を使って説明していただきありがとうございました。
- ・桃太郎などでとても分かりやすく年金について知ることができました。4月から働き始めるので詳しく学ぶことができ、良かったです。安心しました。
- ・普段なかなか学ぶことができないことなので、とても勉強になりました。
- ・これからの役に立つ大切な話だったので知れて良かったです。ありがとうございました。
- ・年金についてあいまいな印象でよくわからず、調べる機会もなかったので、今回のセミナーを受けて年金について知ることができたので良かったです。
- ・20歳になる前に年金について学ぶことができて良かったです。
- ・ビデオや資料がイラストがありとても分かりやすかったです。
- ・年金について関心を持てた。
- ・将来のことについて確認出来ていい機会でした。将来のことの話なので嬉しかったです。また機会があったら聞きたいです。

セミナーの効果に関すること

- ・年金の内容について詳しく知ることができました。ニュース等で払った保険料よりも、もらえる年金が少ないと聞いたことがあったので、そういった内容も詳しく知りたいと思いました。
- ・公的年金に3種類の給付があることを知ることができた。年金のことについて考えることができてよかった。
- ・自分達の老後のために、今の自分達が保険料などをしっかりと納めないといけないことが分かりました。
- ・ライフイベントシミュレーションを参加者が行うことで、将来の“人生設計”について改めて考え直すことができました。また、標準的な65歳夫婦の生活費が1ヶ月25万円もかかっていることが驚きました。
- ・最初は“老後に必要なもの”とアバウトな考えでしたが、セミナーを聴いて人生に大事なものだとなり、これからおさめようと思いました。
- ・年金について、自分は老齢年金しか知らず、他にも障害年金や遺族年金があることを知ることができて良かったです。また、自分は学生納付特例制度を利用しているのですが、この申請をするのとならないのではとても大きな差があるのだと知りました。

③年金セミナーPTの活動結果

セミナーPTの活動報告

年金セミナーPTとは、セミナー講師である日本年金機構職員のスキルアップ、セミナーの質の向上を検討、実施する目的で活動を行っています。このPTは県内年金事務所に設立されており、各拠点の職員が集合して、互いの意見を出し合いセミナー実施に取り組んできました。

昨年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、各拠点のPT同士の集合が困難となりました。また、オンラインによる新たな方法で行うセミナーの実施を目標に掲げ、質の向上、実施に当たる注意点、初めてのオンライン機器操作等の県内職員のスキルアップが必要となりました。

検討した結果、新たな取り組みとして、新潟西で動画を作成し、動画による検討テーマを提供し、各拠点のPTは自拠点で動画を元にディスカッションを行うこととしました。

第1回セミナーPT

作成した動画を各拠点PTへ展開し、各拠点で提供テーマについてディスカッションを行い、その結果を報告することとしました。

第2回セミナーPT

各拠点の報告を受け、新潟西年金事務所の地域調整課で確認・評価を行った内容を更に動画として作成・配付し、各拠点でその内容を今後のセミナー実施に向けてどのように取り入れるか、必要な準備・対策等を検討しました。

このような取り組みを行ったことで、集合するかたちでなくとも各拠点同士の意見や注意点の確認等、集合の時と変わらぬ情報共有を行うことができました。また、動画を取り入れた方法や、話し方の工夫等、PT間で検討した内容を、その後のセミナー実施時に実際に取り入れることに繋がりました。



動画撮影の様子

提供動画を視聴する様子 (新潟西)

動画で展開

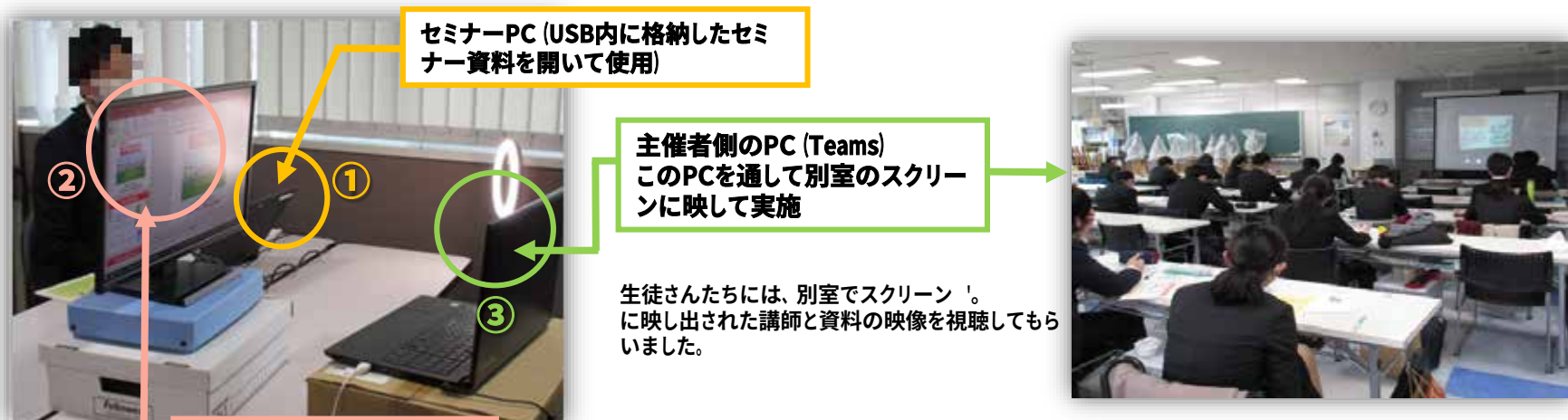
検討テーマについて話し合うPTメンバーの様子 (新潟西)



④オンラインセミナー実施報告

昨今のコロナウイルス感染予防の観点より、従来の対面型でなく、オンラインでの年金セミナーを令和2年度初めて実施しました。

Teamsを使用してのセミナーということで、回線の問題もあり従来行っていた講師を見ながらの聴講やセミナー用動画の使用が困難となりました。感染予防対策をしっかりと行ったうえで、講師の姿を生徒さん側から見るできない、セミナー用動画も視聴困難という点をどうにか解決できないかと、地域調整課が中心となって検討、模索した結果、新潟西年金事務所では以下のような独自の方法で動画提供と講師を映したかたちでのセミナーを行いました。



この方法を確立するまでに何度も試行錯誤を繰り返し、設置場所や環境等を開催側の学校関係者の方々と綿密な事前打合わせを複数回させていただき、どのようなかたちならば、生徒さんたちに見やすく・聞きやすいのかを相談しながら取り組みました。

オンラインセミナーを行う中で対面型とは異なり、生徒さんの表情が伺えないといった反応がわからない中で話すスピード、ペース配分等を随時考えながら実施する難しさが、不安な点として職員から特に多く上げられました。そういった不安な点を少しでも軽減し、落ち着いて行えるよう何度も練習を行ったうえで本番に取り組みました。また、新しいシステムを使うことで、設定等の不備で音声がかえれないといったアクシデントに見舞われることもあり、システムの操作に関する知識を今後さらに各職員が身に付けて取り組むことが今後の課題だと感じました。



総 括

- ① 大学(短大含む)に向けてセミナー実施のアプローチ(8校)及び年金セミナーを実施(3校)した。
- ② 新たに、非対面型のセミナー実施に向けたアプローチを行い、オンラインセミナーを実施した。
- ③ オンラインセミナーの実施にあたり、機器類の整備・システム操作の勉強会など、質の向上を図った。
- ④ 保険としての年金制度の理解を得るため、「原理」の説明を取り入れたセミナー資料の作成を行った。

課 題

- ① 各教育機関への積極的なアプローチと、年金セミナー実施の拡大。(対面・非対面問わず)
- ② WEB会議ツールを用いた際の、セミナーの質の向上。

対 策

- ① アプローチ実施前の、上部機関への協力要請及び年金セミナーに関する周知広報の実施。
- ② 年金セミナー事務所間PT会議を継続し、質の向上、講師のスキルアップを図る。
- ③ 日本年金機構本部と連携し、インターネット、DVD動画等を活用した年金セミナー実施の拡大。

(3) 地域相談事業

①遠隔地等における出張年金相談について (定例相談125回 1,074名参加)

事務所	実施場所及び実施月 (定例相談)	実施回数	来訪者数	その他の取組
新潟西	あいぼーと佐渡 (7・9・11・1月) 羽茂農村環境改善センター (9・12月) あいかわ開発総合センター (6・10月)	6回	12名	
新潟東	五泉市福祉会館 (毎月1回) 五泉市村松支所 (偶数月1回) 阿賀町役場本庁 (毎月1回)	20回	257名	
長 岡	小千谷市民会館 (毎月2回) ※3月は1回 小出ボランティアセンター (毎月1回)	15回	160名	
上 越	糸魚川市役所 (毎月3回)	36回	209名	
柏 崎	定例開催なし	-	-	
三 条	見附市市民交流センター ネーブルみつけ	5回	50名	
新発田	村上市役所 (毎月2回) 水原総合体育館 (毎月1回)	24回	201名	
六日町	十日町地域地場産業振興センター (クロス10) (毎月2回)	19回	185名	
合計	—	125回	1,074名	[定例相談以外] 合計2回:5名

②ハローワークにおける雇用保険受給者説明会での年金制度説明の実施 (県内15ヶ所 73回 1,591名参加)

事務所	新潟西	新潟東	長岡	上越	柏崎	三条	新発田	六日町	合計
実施回数	5回	0回	0回	22回	0回	0回	0回	46回	73回
参加者数	325名	0名	0名	714名	0名	0名	0名	552名	1591名
実施先 ハローワーク	新潟	新津	長岡 小出 小千谷	上越 上越(妙高出張所) 糸魚川	柏崎	三条 巻	新発田 村上	十日町 南魚沼	15ヶ所

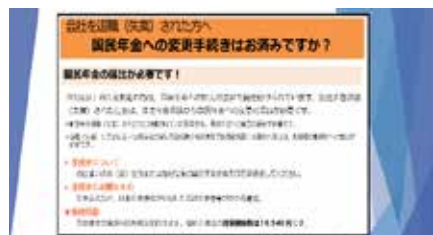
新潟県では、限定的な条件下で雇用保険説明会が開催されていましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、これまでの対面での説明会が困難となり、新たに周知動画の作成を行い、各ハローワークにて上映していただく形に変更しました。

令和3年3月から新潟西、新潟東、上越事務所管轄のハローワークへ、令和3年4月以降は、長岡、上越、柏崎、三条、新発田、六日町の各事務所管轄のハローワークに順次動画が格納されたCDを送付しました。

結果、感染予防対策を行いながら、お客様に安心していただける環境で、以前と変わらぬクオリティーの制度説明を行うことができました。今後さらにお客様のニーズや状況に合わせた周知活動を続けていく所存です。



ナレーション収録の様子



「国民年金は国民年金の届出が必要で、20歳以上60歳未満の方は国民年金への加入が法律で義務付けられています。」



みなさまにお配りしている白い封筒の中はごさいます。オレンジ色のリーフレット「年金を退職された方へ、国民年金への変更手続きはお済みですか？」本日はこちらを基にご説明させていただきます。



ハローワークにて上映

③「テレビ相談窓口 佐渡」における事業実施状況

平成30年1月から、テレビ電話専用回線を利用した「テレビ相談窓口 佐渡」を佐渡市佐和田行政サービスセンター内に開設し、遠隔地における相談サービスの充実と利用拡大に努めている。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働日数※1	4日	16日	15日	11日	15日	14日	14日	16日	14日	12日	10日	17日	158日
相談件数※2	8件	24件	21件	17件	27件	18件	30件	31件	24件	19件	17件	25件	261件

【周知広報】

- ・毎月、事業所あて送付する「納入告知書」に同封する「日本年金機構からのお知らせ」・「社会保険にいがた」中、『出張相談のご案内』記事内で周知
- ・佐渡市内郵便局へ「テレビ相談窓口 佐渡」の周知ポスターの掲出依頼

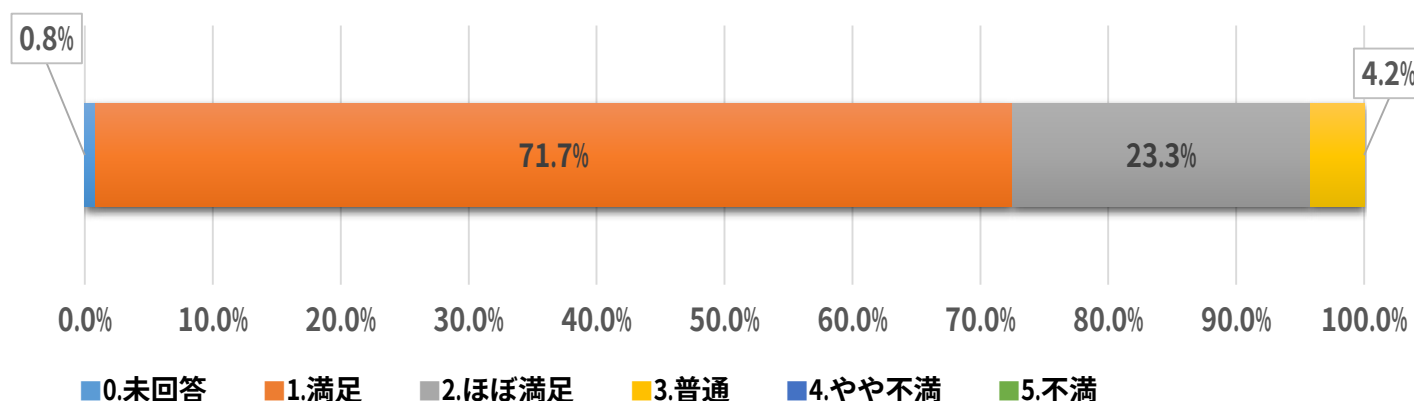
※1 稼働日数は、相談利用があった日を計上しています。 ※2 相談件数は、月間相談件数を計上。

佐渡のテレビ相談窓口については、遠方で年金事務所への来所が困難な場合の他に、新型コロナの感染拡大防止の観点により、よりテレビ相談の必要性が求められることとなりました。

また、3月29日からは長崎でもテレビ相談窓口を開設し、利用拡大に繋げました。

長崎の相談窓口開設に伴い、佐渡のテレビ相談窓口をご利用されたお客様へアンケートを実施し、利用状況および実際に相談された際のご感想を集計しました。

TV相談窓口終了後の全体満足度集計結果



令和2年8月25日から令和3年3月29までの期間集計した結果、計122名の方にご回答いただきました。

回答内容では、離島ゆえの事務所来所の負担軽減、迅速な回答がもらえる点、対面と変わりなく対応してもらえたこと等があげられました。

また、満足度についても全体の7割の方から満足、2割の方からはほぼ満足とご回答いただき、テレビ相談の必要性が再確認される結果となりました。

令和3年3月29日からは、長崎県五島市、壱岐市でも同様にテレビ相談窓口を設置し、年金相談を行っております。

今後もさらにサービスの向上・周知を広めるとともに、お客様のご負担を減らし、安心と信頼いただける年金相談サービスの提供に努めてまいります。

総 括

- ① コロナ禍であっても感染予防対策を徹底し遠隔地における相談者への利便性の向上が図られた。
- ② ハローワークにおいて、対面説明ができない状況の改善を図った。
- ③ 「テレビ相談窓口 佐渡」において、離島の利便性向上の他、感染予防対策にも効果を発揮した。

課 題

- ① 「テレビ相談窓口 佐渡」のさらなる利用促進のための効果的な周知広報の実施。

対 策

- ① 佐渡市と引き続き連携した継続的な周知を行うとともに、年金請求（老齢、遺族、障害）の機会のほか、必要なタイミングで必要な方に「テレビ相談窓口 佐渡」の情報が届くように多方面からの周知活動を行う。

(4) 年金委員活動支援事業

○職域型年金委員

- ・研修会の実施 1回実施 23名参加
- ・情報誌の発行 令和2年5月、8月、11月、令和3年2月(新潟県内 職域型年金委員 3,851名あて送付)

○地域型年金委員

- ・研修会の実施 1回実施 16名参加
- ・情報誌の発行 令和2年5月、8月、11月、令和3年2月(新潟県内 地域型年金委員 103名あて送付)



<職域型委員向け>



<地域型委員向け>

○新潟県内年金委員委嘱者数

令和2年3月末 (A)			令和3年3月末 (B)			増減 (B-A)		
職域型	地域型	合計	職域型	地域型	合計	職域型	地域型	合計
3,922	85	4,007	3,851	103	3,954	▲71	18	▲53

○年金委員功労者表彰式の実施

- ・年金事業の推進及び発展に貢献された年金委員の方に表彰を行った。

■厚生労働大臣表彰 3名 ■日本年金機構理事長表彰 9名 ■日本年金機構理事表彰 23名

総括及び課題と対策

令和2年度においては、新型コロナウイルス感染拡大の影響で十分な委員活動が行えない期間や勧奨業務が困難な時期が続いたため、委員数を伸ばすことができなかった。今後は、オンラインによる制度説明会の実施など、利便性を向上させた取組をアピールし、活動の拡大を図っていく。

令和元年11月から開始した「情報誌の発行」については、職域型・地域型の各年金委員へ令和2年2月、5月、8月、11月に定例的に発行を行った。

3. 令和2年度 事業実施結果一覧 (令和2年4月～令和3年3月迄)

月	地域連携事業	年金セミナー事業	地域相談事業	年金委員活動支援事業
毎月 (逐次)	[全事務所] ・社会保険協会広報誌への記事提供 ・市区町村等関係機関広報誌を通じた制度の周知 ・企業を対象とした年金制度説明会のアプローチ	[全事務所] ・大学、短大、専門学校、高校に対してセミナーのアプローチ	[全事務所] ・市町での出張年金相談(三条・柏崎を除く) ・ハローワークにおける雇用保険説明会での年金制度説明	[全事務所] ・委嘱拡大の要請
4月	新型コロナウイルス感染拡大に伴う地域年金展開事業全面停止			
5月	新型コロナウイルス感染拡大に伴う地域年金展開事業全面停止			[新潟西、新潟東、長岡、上越、柏崎、三条、新発田、六日町] 年金委員情報誌の発送

月	地域連携事業	年金セミナー事業	地域相談事業	年金委員活動支援事業
6月	[新潟西] ・新潟市の新任職員を対象に年金制度説明を実施		[三条] ・見附市市民交流センターネーブルみつけにて出張年金相談を実施	
7月	[新潟東] ・県内特別支援学校等で制度説明会を実施 [新潟西、長岡、上越、柏崎、三条、新発田、六日町] ・社会保険事務講習会で適用事業所の事務担当者に対し年金制度説明を実施。 [新発田] ・事業所にて制度説明会を実施 [長岡] ・魚沼市の事業所へ訪問し、退職者向けの制度説明会を実施	《年金セミナー実施校》 [新潟東] ・新潟県立大学	[柏崎] ・刈羽村ラピカにおいて移動年金相談を実施 [新発田] ・村上市、阿賀野市への出張年金相談を実施	[三条] ・職域型年金員研修会で、年金制度説明を実施
8月			[新潟東] ・五泉市村松支所、五泉市福祉会館、阿賀町役場本庁にて出張相談を実施 [三条] ・見附市市民交流センターネーブルみつけにて出張年金相談を実施 [新発田] ・村上市役所、阿賀野市水原総合体育館にて出張相談を実施	[新潟西、新潟東、長岡、上越、柏崎、三条、新発田、六日町] 年金委員情報誌の発送
9月	[新潟西、長岡、上越、柏崎、三条、新発田、六日町] ・社会保険事務講習会で適用事業所の事務担当者に対し年金制度説明を実施。 [新潟西] ・公益社団法人新潟法人会が主催する研修会において制度説明を実施 ・新潟県年金協会地区指導員研修会において制度説明を実施 [新潟東] ・金融機関における年金制度説明 [長岡] ・長岡市内の総合支援学校へ訪問し、障害年金制度等について説明会を実施。		[新潟東] ・五泉市福祉会館、阿賀町役場本庁にて出張相談を実施 [新発田] ・村上市役所、阿賀野市水原総合体育館にて出張相談を実施	

月	地域連携事業	年金セミナー事業	地域相談事業	年金委員活動支援事業
10月	[新発田] ・村上特別支援学校 [六日町] ・ハローワーク南魚沼の シニア就活セミナーで制度説明を実施 ・ハローワーク十日町で国民年金制度説明を実施した。 [上越] ハローワークの説明会において年金制度説明を実施	《年金セミナー実施校》 [三条] ・学校法人加茂暁星学園 加茂暁星高等学校	[新潟東] ・五泉市村松支所、五泉市福祉会館、阿賀町役場本庁にて出張相談を実施 [三条] ・見附市市民交流センターネーブルみつけにて出張年金相談を実施 [新発田] ・村上市役所、阿賀野市水原総合体育館にて出張相談を実施 [柏崎] ・刈羽村ラビカで、移動年金相談を実施	
11月	[新潟西] ・新潟県産業労働部が主催する労働相談委員研修において制度説明を行った。 [上越] ・ハローワークの説明会において年金制度説明を実施 [新発田] ・新発田竹俣特別支援学校で制度説明会を実施 [六日町] ・ハローワーク十日町、ハローワーク南魚沼で制度説明を実施	《年金セミナー実施校》 [新潟西] ・新潟大学（寄付講座） [新潟東] ・シェフパティシエ専門学校	[新潟東] ・五泉市福祉会館、阿賀町役場本庁にて出張相談を実施 [三条] ・年金月間の取組として、見附市出張年金相談を追加して実施。 [新発田] ・村上市役所、阿賀野市水原総合体育館にて出張相談を実施	[新潟西] ・新潟西社会保険委員会佐渡支部が実施する事務研修会において、職域型年金委員を対象に年金事務研修を実施 [長岡] ・長岡社会保険委員会に所属する年金委員を対象に社会保険事務研修会を実施。 ・小千谷社会保険研究会が開催する事務研修会に研修会を実施 [新潟西、長岡、上越、柏崎、三条、新発田、六日町] ・社会保険委員大会等で研修を実施
12月	[新潟西、長岡、上越、柏崎、三条、新発田、六日町] ・社会保険協会主催の説明会で年金制度説明を実施 [新潟西] ・新潟会館の廃業に伴う大量離職者向けの説明会（相談会）をハローワーク新潟とともに実施 [長岡] ・クロスパルにいがたにて事務講習会を実施 [上越] ・ハローワークの説明会において年金制度説明を実施 [新発田] ・村上特別支援学校 [六日町] ・ハローワーク十日町、ハローワーク南魚沼で制度説明を実施	《年金セミナー実施校》 [新潟東] ・日本アニメマンガ専門学校 [長岡] ・クレアヘアモード専門学校 [上越] ・新潟県立高田高等学校安塚分校 [柏崎] ・新潟産業大学 [六日町] ・十日町総合高等学校	[新潟東] ・五泉市村松支所、五泉市福祉会館、阿賀町役場本庁にて出張相談を実施 [柏崎] ・刈羽村ラビカで、移動年金相談を実施 [三条] ・見附市市民交流センターネーブルみつけにて出張年金相談を実施 [新発田] ・村上市役所、阿賀野市水原総合体育館にて出張相談を実施	

月	地域連携事業	年金セミナー事業	地域相談事業	年金委員活動支援事業
1月	[上越] ・ハローワークの説明会において年金制度説明を実施 [六日町] ・ハローワーク十日町、ハローワーク南魚沼で制度説明を実施	《年金セミナー実施校等》 [長岡] ・小千谷高等学校 ・長岡向陵高等学校 [六日町] ・十日町高等学校松之山分校	[新潟東] ・五泉市福祉会館、阿賀町役場本庁にて出張相談を実施 [新発田] ・村上市役所、阿賀野市水原総合体育館にて出張相談を実施	
2月	[新潟西、上越、柏崎、新発田、] ・社会保険協会主催の説明会で年金制度説明を実施 [新潟東] ・県立新潟聾学校 [新潟西] ・クロスバールにいがたにて事務講習会 [上越] ハローワークの説明会において年金制度説明を実施 [三条] ・新潟県立吉田特別支援学校 [柏崎] ワークプラザ柏崎において事務講習会を実施 [六日町] ・ハローワーク十日町、ハローワーク南魚沼で制度説明を実施	《年金セミナー実施校等》 [新潟西] ・新潟デザイン専門学校 ・巻総合高校 ・新潟翠江高校 ・新潟法律大学校（1年生対象）	[新潟東] ・五泉市福祉会館、阿賀町役場本庁にて出張相談を実施 [新潟西] 西蒲高等特別支援学校 [三条] ・見附市市民交流センターネーブルみつけにて出張年金相談を実施 追加 [新発田] ・村上市役所、阿賀野市水原総合体育館にて出張相談を実施	[新潟西、新潟東、長岡、上越、柏崎、三条、新発田、六日町] 年金委員情報誌の発送
3月	[新潟西] ・事業所の大量離職者向けの説明会（相談会）をハローワーク新潟とともに実施 [新潟東] ・事業所にて退職間近者向け制度説明会実施 [長岡] ・農林年金連絡協議会あてに制度説明会を実施 [上越] ・ハローワークの説明会において年金制度説明を実施 [六日町] ・ハローワーク十日町、ハローワーク南魚沼で制度説明を実施	[新潟西] ・国際こども福祉カレッジ（新潟駅南キャンパス） ・新潟法律大学校（2年生対象） [新潟東] ジャパンビューティーアカデミー（専門学校） [三条] 三条テクノスクール	[新潟東] ・五泉市福祉会館、阿賀町役場本庁にて出張相談を実施	[新発田] ・年金委員会研修会

4. 各事務所の令和2年度取組結果及び令和3年度取組方針

地域連携事業

■令和2年度総括

(実施結果)

・年金制度について正しく理解して手続きを行っていただくため、各種の制度説明会を実施した。具体的にはハローワーク新潟・ハローワーク巻における退職者向け説明会、新潟県社会保険協会が実施する社会保険事務講習会への講師派遣、特別支援学校の保護者・教職員を対象の制度説明、事業所へ赴き退職者向けの制度説明会や、改正内容を地域住民へ周知・啓発するためポスター・リーフレットを新潟市、佐渡市へ配付して掲示・設置を依頼した。

(分析)

・令和2年4～7月については、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、制度説明会では中止になったが、8月以降概ね計画どおりに実施できた。

■令和3年度の取り組み方針

・未だ新型コロナウイルス感染拡大が収束の目途が立っていないことから、非対面での制度説明会の促進・拡大に向けて、感染の収束状況を見ながら、実施可能な体制を整えて制度説明会を実施していく。

新潟西年金事務所

年金セミナー事業

■令和2年度総括

(実施結果)

・令和2年度は、新型コロナウイルス感染予防対策の観点から、非対面式でのオンラインセミナーの周知・促進のうえ実施をした。非対面でのセミナー自体初の試みとなり、職員のスキルアップに努めるとともに、学生・生徒等の若年層に対して、年金制度が高齢者だけでなく、身近で重要なものであることを学んでいただくため、年金セミナー内容の見直し等積極的に取り組んだ。具体的には対面・非対面を含め、高等学校、専門学校、大学の23校に対してセミナー開催のアプローチを実施した。その成果として、5校においてセミナーを実施した。(高等学校1、専門学校1、大学・短大3)

(分析)

・オンラインでのセミナー経験がなかったため、システムの操作方法等の職員のスキルアップが重要となった。

■令和3年度の取り組み方針

・オンラインセミナーのアプローチの拡充および実施校の拡充に向けて、これまで築いてきた各校との関係を維持すべく、感染の収束状況を見ながら、各学校のニーズに合わせて多様な方法でのアプローチを実施する。

地域相談事業

■令和2年度総括

(実施結果)

・地域との連携した相談事業として、佐渡市の公的施設において定期的な出張相談を6回実施した。

・事業所にて大規模退職者向けの制度説明会を実施した。

(分析)

・自治体、ハローワークとの連携を密に図りながら定期的な相談事業が実施できた。また、新型コロナウイルス感染予防対策の観点から、制度説明用の動画を作成し、動画での制度説明会を実施した。

■令和3年度の取り組み方針

・今後においても大量離職者が発生した場合は、ハローワークと連携しながら説明会(相談会)を実施する。

・佐渡市で出張相談を実施するほか、「テレビ相談窓口 佐渡」の利用拡大のための周知活動実施する。

年金委員活動支援事業

■令和2年度総括

(実施結果)

・年金委員の活動を支援するため、新潟西社会保険委員会が実施する研修会へ講師を派遣し、制度改正内容について説明した。令和2年5月、8月、11月、令和3年2月にすべての職域型・地域型年金委員に年金委員向け情報誌を発行した。

・年金委員の委嘱拡大については、新型コロナウイルス感染拡大の影響で積極的な勧奨活動が行えなかった。特に職域型は解嘱者も多く、思うように増えていない。

■令和3年度の取り組み方針

・研修会や定期刊行の情報誌を通じて積極的に最新の年金制度の情報提供を行うとともに、様々な機会を捉えて推薦依頼を実施して委嘱拡大を図る。

特に今後はオンラインによる制度説明会を推進し支援の拡大を図る。

地域連携事業

■令和2年度総括

(実施結果)

・正しい年金制度の知識や手続き、制度改正等の情報等を地域において周知することを目的として、開催依頼があった事業所、学校が主催する講習会にて年金制度説明会を行い、老齢年金、障害年金制度や裁定請求手続方法の周知を実施した。また、市区町村に対しては、定例の新任の国民年金担当職員への研修を実施した。

(分析)

・年金制度説明会の実施により、出席された196名の方の年金制度に対する理解が深まった。また、新任の国民年金担当職員への研修を実施したことにより、年金制度について理解が深まり、窓口での取扱いなどの業務が、よりスムーズに行えるようになった。

■令和3年度の取り組み方針

・正しい年金制度の知識や手続き、制度改正等の情報等を地域において周知することを目的として、事業所、学校が主催する講習会にて年金制度説明会を行い、老齢年金、障害年金制度や裁定請求手続方法の周知を行います。また、市区町村に対しては、定例の新任の国民年金担当職員への研修を実施し、年金制度への理解を深めてもらうこととします。

年金セミナー事業

■令和2年度総括

(実施結果)

・正しい年金制度の知識や手続き、制度改正等の情報等を地域において周知することを目的として、前年度以前に年金セミナーの実績がある学校に対しアプローチを行い、年金セミナーを開催しました。また、年金セミナー講師のレベルアップを目的として、事務所の若手職員とベテラン職員でチームを作り(3チーム)、1年間固定することで、若手職員がアドバイスを受けやすく、成長も確認できる体制づくりを実施しました。

(分析)

・年金セミナーの実施により、出席された363名の方の年金制度に対する理解が深まった。また、若手職員とベテラン職員のチーム編成により、講師のレベルアップが図られました。

■令和3年度の取り組み方針

・正しい年金制度の知識や手続き、制度改正等の情報等を地域において周知することを目的として、年金セミナーの開催に向けて取り組みます。また、年金セミナー講師のレベルアップを目的として、事務所の若手職員とベテラン職員でチームを作り(3チーム)、1年間固定することで、若手職員がアドバイスを受けやすく、成長も確認できる体制づくりを継続します。

地域相談事業

■令和2年度総括

(実施結果)

・遠隔地における定例相談を継続して実施し、利便性の向上を図りました。

(分析)

・出張年金相談に参加された257名の方の、利便性の向上が図られました。

■令和3年度の取り組み方針

・令和2年度に引き続き、遠隔地等における出張年金相談を取り組みます。

年金委員活動支援事業

■令和2年度総括

(実施結果)

・年金委員活動の活性化を最重要課題と位置づけ、定期連絡会や年金委員研修等による情報発信の充実を図り、年金委員の活動に必要な情報提供を十分に行うこととしていましたが、新型コロナウイルス感染拡大の防止のため、研修会の開催1回と4半期に一度の情報誌の発行のみの結果となりました。

※研修会 4名出席

(分析)

・定期的な情報誌の発行により、年金制度に対する理解が深まった。

■令和3年度の取り組み方針

・年金委員活動の活性化とその委嘱拡大を最重要課題と位置づけ、定期連絡会や年金委員研修等による情報発信の充実を図り、年金委員の活動に必要な情報提供を十分に行うことを目的として、新潟県社会保険委員会の各支部が主催する研修会において制度説明を行い、年金委員の年金制度に対する知識の向上に努めます。また、地域型年金委員に対する活動支援として、四半期に一度の研修会および連絡会議を開催するとともに、年金セミナー等への参加を行い、年金委員活動の幅を広げるよう努めます。

地域連携事業

長岡年金事務所

■令和2年度総括

(実施結果)

・広く年金制度を普及するため、ハローワークへの資料配布、新潟県社会保険協会が実施する社会保険事務講習会への講師派遣、特別支援学校の保護者・教職員を対象の制度説明、事業所へ赴き退職者向けの制度説明会を実施した。また、年金の予約相談やねんきんネットのなどの周知として管内の公民館やコミュニティセンターなどへポスター・リーフレットの設置を依頼した。

(分析)

・新型コロナウイルスの影響が大きく取り組みはかなり制限されたが、感染予防対策をしっかりと行いできるものから少しずつ事業展開ができたと思う。

■令和3年度の取り組み方針

・新型コロナウイルスの動向を確認しながらの事業となるが、対面型・非対面型を問わず実施可能なものから取り組み等を実施していく。

年金セミナー事業

■令和2年度総括

(実施結果)

・新型コロナウイルスの影響から、残念ながらセミナーの大幅な実施拡大には至らなかったが、対面・非対面式を問わずセミナー実施の勧奨を継続し来年度以降の実施に結び付け取り組みができた部分もあった。セミナー実施の勧奨は、管内の高等学校、専門学校、大学等の42校に対して行い、3校においてセミナーを実施した。

(分析)

・新型コロナウイルスの影響が大きく取り組みはかなり制限されたことからセミナーの実施に結び付いた学校は少なかったもののオンラインセミナーの実施については前向きな反応が見られ、来年度以降のセミナー実施回数の加増に期待を持たせる内容となった。

■令和3年度の取り組み方針

・オンラインセミナーの充実による実施校の拡充に向けて、各学校の要望に合わせセミナーを実施する。

地域相談事業

■令和2年度総括

(実施結果)

・小千谷市、魚沼市における地域との連携した相談事業を展開し、毎月定期的な出張相談を実施した。

(分析)

・管内のハローワークにおける説明会の再開はできなかったが、資料配布等による制度周知を継続的に実施した。

■令和3年度の取り組み方針

・新型コロナウイルスの影響が大きく取り組みはかなり制限されるが、引き続き資料の配布、また、DVDの配布・活用により継続的に周知活動を実施していく。

年金委員活動支援事業

■令和2年度総括

(実施結果)

・年金委員の活動を支援として、長岡社会保険委員会が実施する事務研修会等へ講師を派遣し、社会保険の事務手続きや制度改正等について説明を行った。

・年金委員あてに情報誌や制度周知チラシ、ガイド、パンフレット等を令和2年5月、8月、11月、令和3年2月に送付し、年金委員の知識向上と制度周知を図った。

■令和3年度の取り組み方針

・前年度に引き続き、長岡社会保険委員会が実施する研修会等に積極的に参加するとともに、定期刊行の情報誌等を送付し年金委員との連携強化を図っていく。

・年金委員のいる事業所へ訪問して事務手続きの説明や制度説明会等を実施し、年金委員の存在価値(意義)を高めるとともに事業所との協力関係の強化を図っていく。

地域連携事業

■令和2年度総括

(実施結果)

・幅広く年金制度を普及させ、正しく理解し適正に手続きを行っていただくために、ハローワークにおける退職者向けの説明会、新潟県社会保険協会が実施する社会保険事務講習会への講師派遣を行い、年金制度説明会を実施した。また、年金予約相談、ねんきんネット等の地域住民への周知を行うため、ポスターやリーフレットを管内市役所に配布し、市役所、関係施設での掲示、設置を依頼した。

(分析)

・上期は新型コロナウイルス感染症の影響により制度説明会が中止となったが、下期は計画通りに実施することができた。

■令和3年度の取り組み方針

・新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら、実施が可能な取り組みについては実施していく。

年金セミナー事業

■令和2年度総括

(実施結果)

・新型コロナウイルス感染症の影響により対面型の開催の実施はなく、セミナー用のDVD及び資料を教育機関に送付し、そのDVDを視聴する非対面型で開催した。(高等学校1回)

(分析)

・例年、セミナーを開催していた教育機関において、新型コロナウイルス感染症の影響によりセミナーの開催が中止となり、また、教育機関の時間の確保ができず、DVD視聴による非対面式での開催も実施することができなかった。

■令和3年度の取り組み方針

・今年度非対面型でのオンラインで実施できる環境が整うことから、管内の全教育機関に対して対面型ではなく非対面型での開催も可能であることを周知し、対面型、動画提供型を含めてアプローチを行い、実施校を拡充する。

地域相談事業

■令和2年度総括

(実施結果)

・事務所遠隔地の糸魚川市において、毎月3回の定期的な出張年金相談会を実施した。

・ハローワーク上越と連携し、雇用保険受給者説明会の後、別会場にて国民年金の納付相談会(免除申請窓口)を実施した。

(分析)

・自治体との連携を密にし、新型コロナウイルス感染症の影響により取り組みが制限される中ではあったが、地域の相談事業を実施することができた。

■令和3年度の取り組み方針

・自治体、ハローワークとの連携を密に図りながら、出張年金相談会等を実施する。

年金委員活動支援事業

■令和2年度総括

(実施結果)

・年金委員活動支援として、職域型年金委員に、年金委員向けの情報誌、制度周知用チラシ等を令和2年5月、8月、11月、令和3年2月に送付し、年金委員の知識向上、制度周知を行った。

・例年、上越社会保険委員会が開催する事務研修会へ講師を派遣しているが、新型コロナウイルス感染症拡大により中止となった。

■令和3年度の取り組み方針

・研修会に積極的に参加するとともに、定期刊行の情報誌を送付し、年金制度の情報提供を行い、年金委員の知識向上や従業員への制度周知活動が円滑に行えるよう連携を強化する。

地域連携事業

柏崎年金事務所

■令和2年度総括

(実施結果)

・年金制度に対する正しい理解と手続きを行っていただくために、新潟県社会保険協会が実施する事務講習会における講師派遣、ハローワーク柏崎の離職者説明会への資料配付を実施した。
また、地域住民への周知活動として、コミュニティセンター等への年金相談の予約制のポスター・チラシ配付を実施した。

(分析)

・新型コロナウイルス感染拡大に伴い、令和2年4月～7月の制度説明会では中止になった。また、令和2年度の離職者説明会は講師派遣ができず、新型コロナウイルスの影響を大きく受けた。

■令和3年度の取り組み方針

・依然、新型コロナウイルスが終息していない状況のため、感染の収束状況を見ながら、実施可能な体制を整えて制度説明会を実施していく。

年金セミナー事業

■令和2年度総括

(実施結果)

・令和2年度は、新型コロナウイルス感染予防対策の観点から非対面式のDVD視聴による年金セミナーを中心に依頼を行ったが、授業時間削減の影響によりDVD視聴による年金セミナーは実施できず、従来の対面による年金セミナーを大学において1回実施した。

■令和3年度の取り組み方針

・依然、新型コロナウイルスが終息していない状況のため、非対面式のオンラインによる年金セミナー及びDVD視聴による年金セミナーの拡大を図っていくとともに、各学校のニーズに合わせた年金セミナーを実施していく。

地域相談事業

■令和2年度総括

(実施結果)

・地域との連携した相談事業として、刈羽村の公共施設において出張相談を3回実施した。

■令和3年度の取り組み方針

・引き続き、自治体との連携を密に図りながら相談事業を継続し、また、今後、大量離職者が発生した場合は、ハローワークと連携しながら説明会(相談会)を実施する。

年金委員活動支援事業

■令和2年度総括

(実施結果)

・年金委員の活動を支援するため、柏崎社会保険委員会が実施する研修会へ講師を派遣し、制度改正内容について説明した。令和2年5月、8月、11月、令和3年2月にすべての職域型年金委員に年金委員向け情報誌及び制度周知パンフを発行した。

・年金委員の委嘱拡大については、被保険者数11名以上の未選出事業所への推薦依頼を行い、委員数の拡大が図られました。

■令和3年度の取り組み方針

・研修会や定期刊行の情報誌を通じて積極的に最新の年金制度の情報提供を行う。また、引き続き推薦依頼を実施して委嘱拡大を図る。

地域連携事業

■令和2年度総括

(実施結果)

・年金制度に対する正しい理解と手続きを行っていただくために、新潟県社会保険協会が実施する事務講習会における講師の派遣をした。なお、4～7月は新型コロナウイルス感染拡大予防のため講習会は無し。また、他団体からの講師派遣依頼は無かった。

■令和3年度の取り組み方針

・新潟県社会保険協会からの講師派遣依頼を始め、他団体から依頼があって実施する際は、先方の感染予防対策並びに機構における対策を確実にしながら実施する。

三条年金事務所

年金セミナー事業

■令和2年度総括

(実施結果)

・高等学校1高、特別支援学校1校、テクノスクール1校にて対面式セミナーを実施。合計212名に受講をいただいた。また実施後のアンケートの中で、受講後の年金に対する印象についてほとんどの者が好意的な評価に変わった。この他、セミナーと同内容のDVDをセミナー実施校を含め20校に送付。対面セミナー実施校を除き6校から311名分のアンケートの送付があり、視聴後の年金に対する印象についてほとんどの者が好意的な評価に変わった。

■令和3年度の取り組み方針

・今年度は秋以降に非対面式の対応可として案内をしたところ、8校から対面式での申し込みあり。(うち10月以降は7校)。実施する際は、先方の感染予防対策並びに機構における対策を確実に行う。また、7月末現在、16校に対しセミナー用DVDを送付。視聴結果のアンケート回答待ち。

地域相談事業

■令和2年度総括

(実施結果)

・偶数月の第4水曜日に「見附市市民交流センターネーブルみつけ」にて出張相談を実施。4月は実施できなかったが6月より再開。50名から年金受給に関する相談を受けた。

■令和3年度の取り組み方針

・引き続き同様の日程及び同会場での出張相談を実施。また、事業所から要請があって実施する際は、先方の感染予防対策並びに機構における対策を確実に実行実施する。

年金委員活動支援事業

■令和2年度総括

(実施結果)

・三条年金委員会の研修会における講師派遣依頼に対し職員を派遣。在職老齢年金や新型コロナウイルス感染予防拡大にかかる月額変更届等について、4回実施し合計88名に対し説明を行った。
・5・8・11・2月に職域型年金委員に対し、委員向け情報誌を発送。ねんきんネット及び予約相談等のリーフレットを同封し、周知・利用についての案内・拡大を図った。

■令和3年度の取り組み方針

・引き続き委員会に対する講師派遣等による制度周知、委員に対する情報誌等により制度の周知を図り、年金制度に対する理解と周知の依頼を図る。

地域連携事業

■令和2年度総括 (実施結果)

・幅広く年金制度を普及させ、正しく理解し適正に手続きを行っていただくために、ハローワークにおける退職者向けの説明会、新潟県社会保険協会が実施する社会保険事務講習会へ講師派遣を行い、年金制度説明会を実施した。また、年金予約相談やねんきんネット等について地域住民への周知を行うため、ポスターやリーフレットを管内市役所に配布し、市役所、関係施設での掲示、設置を依頼した。

(分析)
・上期は新型コロナウイルス感染症の影響により制度説明会が中止となったが、下期は計画通りに実施することができた。

■令和3年度の取り組み方針

・新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら、実施が可能な取組みについて実施していく。

年金セミナー事業

■令和2年度総括 (実施結果)

・新型コロナウイルス感染症の影響もあり、新規で対面型の開催の実施について学校へ依頼することが困難であった。そのため、対面型は特別支援学校へ2件実施し、そのほかの教育機関についてはセミナー用のDVD及び資料を送付し、そのDVDを視聴する非対面型で開催した。(専門学校1回)

(分析)
・例年、セミナーを開催していた教育機関において、新型コロナウイルス感染症の影響によりセミナーの開催が中止となり、また、教育機関の時間の確保ができず、DVD視聴による非対面式での開催も実施することができなかった。

■令和3年度の取り組み方針

・今年度には非対面型でのオンラインで実施できる環境が整うことから、管内の全教育機関に対して対面型ではなく非対面型での開催も可能であることを周知し、対面型、動画提供型を含めてアプローチを行い、実施校を拡充する。

地域相談事業

■令和2年度総括 (実施結果)

・事務所遠隔地の村上市及び阿賀野市において、毎月3回の定期的な出張年金相談会を実施した。

(分析)
・自治体との連携を密にし、新型コロナウイルス感染症の影響により取組みが制限される中ではあったが、地域からの要望もあり相談事業を実施することができた。

■令和3年度の取り組み方針

・自治体、ハローワークとの連携を密に図りながら、出張年金相談会等を実施する。

年金委員活動支援事業

■令和2年度総括 (実施結果)

・年金委員活動支援として、職域型年金委員に、年金委員向けの情報誌、制度周知用チラシ等を令和2年5月、8月、11月、令和3年2月に送付し、年金委員の知識向上、制度周知を行った。

■令和3年度の取り組み方針

・研修会に積極的に参加するとともに、定期刊行の情報誌を送付し、年金制度の情報提供を行い、年金委員の知識向上や従業員への制度周知活動が円滑に行えるよう連携を強化する。

地域連携事業

■令和2年度総括

(実施結果)

・年金制度の理解及び普及、正しい事務手続きの実施のため、ハローワークにおける退職者向け説明会、社会保険協会の主催する事務講習会それぞれに講師を派遣し、制度説明を行った。
また、地域住民等へ周知を行うため、年金の予約相談、ねんきんネット等のポスター・リーフレット等を管内市町村役場、関係施設等に掲示・設置依頼を実施した。

(分析)

・上期は新型コロナウイルス感染症の影響により制度説明会が中止となったが、下期は計画通り実施することができた。

■令和3年度の取り組み方針

・ハローワーク等関係機関と連携し、新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら、取組を実施していく。

年金セミナー事業

■令和2年度総括

(実施結果)

・新型コロナウイルス感染症の影響により、対面で1校、セミナー用DVDの送付による視聴で1校実施した。

(分析)

・例年開催していた学校等が新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止となったり、教育機関の時間の確保ができず、2校の実施となった。

■令和3年度の取り組み方針

・実施校の拡充に向け勧奨の実施、及び非対面型のセミナーの周知を行う。また、今年度の開催が時間の確保等により出来ない教育機関には来年度開催に向け勧奨を行う。また、昨年度実施できなかった特別支援学校の保護者・職員対象の制度説明会等の実施や、非対面型の制度説明会の勧奨を行う。

地域相談事業

■令和2年度総括

(実施結果)

・地域と連携した相談事業として、新型コロナウイルス感染症の状況により中止もあったが、事務所から遠隔地である「十日町市」月2回の定期的な出張年金相談を実施した。

(分析)

・自治体との連携、新型コロナウイルス感染防止対策を講じ実施することができた。

■令和3年度の取り組み方針

・昨年同様、自治体との連携を密に、新型コロナウイルス感染防止対策を講じ実施する。

年金委員活動支援事業

■令和2年度総括

(実施結果)

・年金委員への活動支援として、委員向け情報誌・制度周知チラシ・広報紙・予約相談のご案内チラシ等を令和2年5月、8月、11月、令和3年2月に全ての委員へ送付し、制度周知を図った。

・年金委員会が開催する事務研修会に、新型コロナウイルス感染症の状況により中止もあったが、感染防止対策を講じ2回、講師を派遣し制度周知及び知識の向上を行った。

・年金委員の委嘱拡大について、機構のOB及び被保険者数20人以上の事業所約150件へ勧奨を実施し、地域型3名、職域型5名が新たに委員となった。

■令和3年度の取り組み方針

・職域型・地域型の全年金委委員に対し、情報誌等の送付を行い、制度周知等を図る。地域型及び委員会に属さない職域型の年金委員に対し、事務所で研修会を実施する。

・六日町年金委員会が開催する事務研修会に、非対面型の実施も勧奨しながら、積極的に講師派遣等参加をする。

・年金委員の委嘱拡大について、20人未満の事業所へ段階的に勧奨を実施する。

六日町年金事務所